

柏ビレジ自治会便り

2012/10月号



柏ビレジ・ニュース

2012年10月6日

柏ビレジ自治会発行

自治会事務局(自治会館)

TEL 04-7132-1925

FAX 04-7132-1965

祝

柏ビレジ自治会が30周年を迎えます

おめでとう 柏ビレジ自治会30周年 ございます

現自治会長(第7代) 明渡 晃

30周年に至る今までの10年、厳しい時代を乗り越え、生きていかれるビレジの皆様、エールを！



ビレジ20周年を越え30年に至るビレジのこの10年は、自治会館オープン、東急ストアの閉店、不動産価格の下落を受けてのスタートでした。

2005年には、念願のつくばエキスパレスの開通という明るいニュースもありましたが、景気はその後もじりじりと後退し、不動産・金融資産価格の下落は続き、リーマンショック、円高不況、債務国金融不安など、一向に景気回復の糸口がつかめません。

ビレジがスタートした時、30代・40代を中心として働き盛り、子育て盛りだったあの頃、いまは子供も育ち、30年経って60代・70代となり、肩・腰・膝がいうことをきかなくなりました。今日この頃、両親の介護も本格化し、ややもすると自分の介護のことも心配になってしまいます。

2011年3月には、あの思まわしい東日本大震災が発生し、放射能の漏洩は柏市民に大きな問題をなげかけました。震災復興には国家プロジェクトで取り組み、全国民が支援をすることから、国家予算、市の予算においては、本来享受し得た地域の福祉、子育て、コミュニティ、商店街等地域商業の活性化予算等の減額・見直しを余儀なくされています。

このよう状況下、ビレジの皆様は、知恵を出し合い、工夫され、苦境に打ちひしがれることなく立ち向かい、協力して前に向かって困難を克服されておられます。

そのようなビレジの皆様は、心からエールを送らせて頂きます。これからの10年、美しい街、暖かく住みよい街に向けて

ビレジの皆様は、この街をこよなく愛し、自然と景観の美しい街、生き生きとして暖かく住みよい街を望んでおられます。自治会・民生委員・各団体(建築協定、緑化、共聴の各組合・委員会)ボランティアグループ(はなみずき、新樹会等)は、その目的に向け、皆それぞれ精いっぱい活動しています。

ビレジ夏祭りは、みなさんが集まり、声を掛けあい、きれいな踊りの会の舞が繰り広げられ、生き生きとした命の鼓動が疾風太鼓とともに会場にみなぎります。サークル活動を中心に集まり152名もの会員の集まりとなった新樹会は、風間パトロール等の地域活動にも貢献しています。コミュニティルーム「はなみずき」には、ボランティアの皆さんがおいしいコーヒをいれて、ビレジのみなさんの楽しい会話の場を提供しています。

活性化委員会では、東大・企業と連携し、高齢者の買い物サービス等の支援システムや商店街活性化、自動車運転がでなくなった方がたや広く住民が使える新しい交通システムの研究等、さらに一歩先の将来を見据えた活動をしています。

30周年を迎え、これからのビレジは、さらに明るい未来へ前進していきまします。より良い街になることを願い、多くの課題を一つ一つ解決し前進していきまします。

そのためには、皆様のご意見をお聞きしながら、皆様の賛同と参画を得て、皆様とともに活動していくことが必要です。

さあ、未来に向け、一緒に行動していきまします。

ビレジ30周年記念事業について

当事業につきましては、先に公募しました30周年記念事業実行委員会が鋭意検討しました結果、東日本大震災の教訓をもとに、「防災」をテーマとして取り上げることとし、具体的には、自治会館横に災害用井戸を掘り、災害時の皆さんの水需要に応じようということになりました。災害時には大いに役立つものと考えています。10月28日の30周年記念式典でご披露できる予定ですので、お知らせいたします。

さらに便利さと安全を 実感できる街に...



第3代会長 服部 博

戸崎蔵氏(故人)の後をついで会長に就任したのは丁度20年前でした。10周年記念式典を行い、建築家宮脇檀氏からイギリス・ヨーロッパの住宅街を参考に柏ビレジを設計した苦心談の講話がありました。当時は景気が下降期に入ったとはいえまだ余韻が残っており、東急ストア・三菱銀行もあり商店街も活気がありました。少子高齢化がこんなに早く到来し、デフレが長期に続くとは予想ができませんでした。孫たちは皆ビレジ児で此処が故郷です。住民はすいぶん入れ替わりしましたが、現自治会役員をはじめ皆が力を合わせ孤島化した状態を改善し、便利さと安全を実感できる街になることを念じています。

自治会が出来て30年、その内24年ほど関わって来ました。平成10年、11年と会長を経験いたしました。

10周年記念の時、図らずも自治会館建設を提案し、その後建設に向けて時々の会長が自治会の法人化を実現し、会費を300円から500円に増し資金作りに努め、平成9年いよいよ建築委員会を立ち上げました。その折、副委員長を仰せつかりました。その後委員会も重なるうち行政にも協力をお願いし、補助金の申請に至りました。その後奇しくも会長に着いた折、市からの補助金の決定を聞き、思わす前任会長、今は亡き海藤様宅に飛んでいきました。やっと実現できるのだと、それまでの数々の苦難も忘れて本当に嬉しかったです。完成までの出来事を記するスペースはありませんが筆舌に尽くしがたいほどの経験も致しました。

その経験が後に「はなみずき」を立ち上げる時に役に立ち、何事も良い経験になる事をしみじみ感じました。会館が皆様の活動に利用され、自治会役員の大活躍にお役に立っている事は感慨ひとしおです。ご協力頂いた皆様、本当に有り難う御座いました。

柏ビレジ自治会創立30周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

防災・福祉に重点を 置いた自治会の 活動に期待



第6代会長 押田 英雪

平成11年4月より1年間事業部長、平成12年4月より平成24年3月まで自治会長として延べ13年間役員として活動させていただきました。この間、コミュニティルーム「はなみずき」を開設し、私の前任会長の谷川様が代表で現在運営されております。自治会組織では福祉部を創設いたしました。会員の皆様の協力で現在も実施しております夏季冬季の防犯パトロールも開始しました。風間パトロールは新樹会の皆様の協力で現在実施されています。今後は、安全安心の街づくりをスローガンに防災・福祉に重点を置いた自治会活動に期待し、柏ビレジの更なる発展を祈念いたします。

いつも皆様の お役にたてることに感謝...



第5代会長 谷川 真理

10周年記念の時、図らずも自治会館建設を提案し、その後建設に向けて時々の会長が自治会の法人化を実現し、会費を300円から500円に増し資金作りに努め、平成9年いよいよ建築委員会を立ち上げました。その折、副委員長を仰せつかりました。その後委員会も重なるうち行政にも協力をお願いし、補助金の申請に至りました。その後奇しくも会長に着いた折、市からの補助金の決定を聞き、思わす前任会長、今は亡き海藤様宅に飛んでいきました。やっと実現できるのだと、それまでの数々の苦難も忘れて本当に嬉しかったです。完成までの出来事を記するスペースはありませんが筆舌に尽くしがたいほどの経験も致しました。

柏ビレジ自治会創立30周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

30周年記念事業として災害用井戸(ビレジの泉)を設置します!

30周年記念事業実行委員会・柏ビレジ自治会

東日本大震災以降毎日のように地震や津波に関わる報道がされております。地域の防災力を高める為には、自分達の命は自分で守る「自助」、自分達の地域は自分達で守る「共助」、国や自治体の「公助」が一体となって取り組む必要があると言われております。

柏ビレジ自治会30周年を迎え防災に強い街づくりを目指す事に致しました。災害時には電気、水、食料等の確保が必要になります。30周年記念事業として、まず水の確保が重要と考え、今年度の記念事業予算の範囲内で生活用水の井戸を掘削する事に致しました。井戸水の放射能に関しては、詳細は省略致しますが柏市役所他等で調査しました所、問題が無いと分かりました。井戸は今後も数箇所に必要になると考えられます。自治会館にソーラー発電の設置、街中が暗闇になった時の街角に充電器付のソーラー街灯の設置、防災グッズの備蓄等多く考えられますが、費用の事もありますので、今後も皆様のご意見を聞きながらビレジ内防災の充実化を進めて行く必要があると思っております。防災は一度限りではなく継続的に行われるべきものと考えます。

設置する井戸の概略は、第1工期(今年度)、第2工期(来年度)に跨り、今年度は自治会館敷地内に1本掘削し、蛇口3箇所から水を給水致します。25年度には皆様のご賛同を得ましたら、浄化装置、発電機を設置致します。発電機は停電時には自治会館の照明及びコンセントに給電致しますので、夜間でも自治会館での作業が出来ます。携帯電話、簡易無線機の充電、アマハム無線の通信が可能になります。

30周年記念式典のご案内

- 日時: 10月28日(日)13:00~15:30
 - 場所: 柏ビレジ自治会館1階ホール
- 記念式典では来賓挨拶、表彰式等の他に講演会を予定しています。

【講演】

「災害と地域コミュニティ
コミュニティの力を考える(仮題)」
東大新領域創成科学研究科準教授
清水 亮氏

※式典の最後に井戸の竣工式を行います。

柏ビレジ夏祭り



除染工事の影響で延期されていた夏祭りが9月15日16日に運動広場で開催されました。両日ともに晴天に恵まれたうえ、3連休の初日2日目ということもあってか、例年にも増して大勢の方々が来場され、自治会創立30周年という記念すべき夏祭りは大いに盛り上がりました。子供神輿・花車でがんばった子供達と父兄の皆さん、会場を華やかに盛り上げていただいた「疾風太鼓」、「子ども会」、「踊りの会」、ならびに「新樹会」等多くの皆さんの協力で今年も無事夏祭りを終えることができました。ありがとうございました。



夏季防犯パトロールへのご協力 ありがとうございました

防災部

7月14日～8月5日の7日間、夏季防犯パトロールを実施致しました。

各支部の正副支部長及び各班長の声掛けと地域住民の皆様のご協力のもとに無事行う事が出来ました。ご協力有難うございました。

参加延人数の状況は、今回352名(前回夏季128名、前回冬季321名)。前回冬季にパトロール方法を変更した事で大幅に参加人数も増え、前回夏季の約3倍、前回冬季に比べても約10%の増加となりました。

パトロール中は、特に問題は有りませんでした。門灯の不点灯の家が平均15%有りました。節電も大切ですが、街を明るくする事で防犯等に役立ちますので是非点灯願います。

三連休で帰省中の車の駐車が多く見られました。中には恒常的に駐車をしていると思われる車もありました。バイク、自転車の路上駐輪は転倒して危険であり、歩行の妨げにもなります、敷地内に保管して下さい。

12月2日より冬季防犯パトロールを行いますので、是非共ご参加をお願い致します。

福祉部からのご案内

● 柏ビレジグラウンド・ゴルフ大会開催 追加申込受付中(小学3年以上)

10月27日(土) 午前9時～午後0時半 於 花野井小グラウンド

秋空のもと親子で楽しみませんか!経験不問。経験者が親切に指導します。ホールインワン賞、ニアピン賞ほか賞品多数。

◇申込 自治会事務局 ☎7132-1925まで

● 認知症サポーター講座開催

11月14日(水) 午後1時～午後2時半
於 柏ビレジ近隣センター

地域包括支援センター
出前講座第2弾

認知症について正しく理解し、認知症の方に接するときの心構えを理解しましょう。修了者にはサポーターの証「オレンジリンク」授与

◇主催 柏北部地域包括支援センター

◇申込 直接支援センター ☎7140-8818まで

柏ビレジ活性化委員会 直近活動報告

①元スリーエフ前駐車場に生協の移動販売車来る!

肉・魚等の生鮮品、日用品等を販売。(10月3日(水))

→ コンビニ閉店による買物の不便を解消。

活性化委員会の街づくりグループがかねてから検討していた生協の移動販売車を自治会に紹介し、実現の運びとなった。

②ビレジ商店街の空き店舗を開いて、人が集まる!

→商店街活性化に向け東大と共同研究・実験中!

8月11日 “世界のビール飲みどころ” 開催によるコミュニティ活動の可能性検討。

9月23日 商店会のケーキをいただきながら情報交換、高齢者にも便利な一人乗り電気自動車:コムスを東大からお借りし、ビレジ内で実験。

③ビレジのお宅にオープンガーデンを開催、お庭鑑賞を通じ、人の輪が広がる!

第1、第4、第6、第7、第8支部のお宅でオープンガーデンの協力があり、住民が集まった。

④ビレジ内で、庭の剪定、買い物代行等が頼めるようになってほしい!

サービスを受ける人と与える人の接点を、世話人・コンシェルジェ等が検討中。

東大・民間企業との共同研究を推進中



「踊りの会」が商工会議所会頭賞を獲得しました!

7月28日、29日に開催された柏まつりにおいて、柏ビレジ踊りの会が柏おどりコンテストに参加し、伝統おどりの部で堂々2位(商工会議所会頭賞)を獲得しました。

